

教育・保育の量の見込みについて

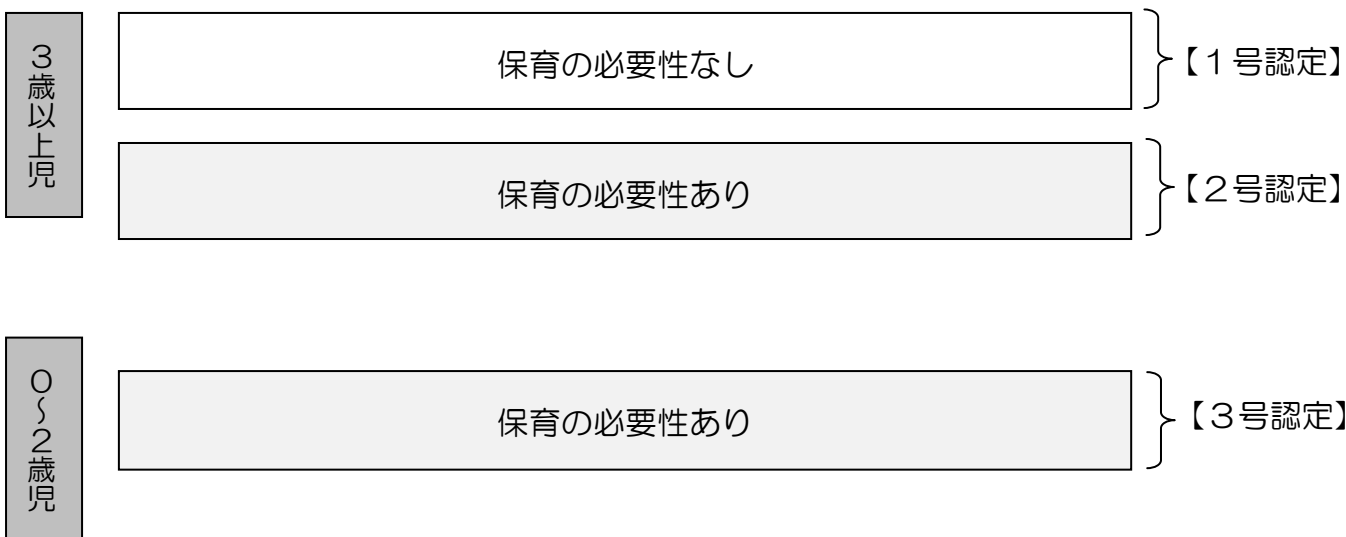
記載内容は現時点で国及び大阪府から提示のあった情報に基づき記載又は算定したものであり、今後国の動向等により変更となる可能性があります。

1 「認定区分」の導入

新制度では、パートタイムなど短時間就労の保護者のお子さんも、保育が利用できるように、「保育の必要量の認定（認定区分）」が新たに導入されます。
 量の見込みは、区分ごとに算出します。

認定区分	対象児童	保育の必要性の有無	対象施設・事業	対象家庭
1号	3～5歳	保育の必要性なし (教育標準時間認定)	幼稚園 認定こども園	専業主婦(夫)家庭 就労時間短家庭
2号	3～5歳	保育の必要性あり	認定こども園 保育所 地域型保育	ひとり親家庭 共働き家庭(パート タイム含む)
3号	0～2歳	保育の必要性あり	認定こども園 保育所 地域型保育	

【分類イメージ】



2 量の見込み

年度	27年度			28年度			29年度			30年度			31年度		
	1号	2号	3号	1号	2号	3号	1号	2号	3号	1号	2号	3号	1号	2号	3号
認定区分															
見込み量	1,086	223 965	851	1,065	218 946	839	1,069	219 949	827	1,048	215 931	813	1,034	212 918	800
幼児教育ニーズ合計	1,309		-	1,283		-	1,288		-	1,263		-	1,246		-
保育ニーズ合計	-	1,816		-	1,785		-	1,776		-	1,744		-	1,718	

※ 2号認定 上段：幼稚園の利用希望が強いと想定される数 下段：認定こども園及び保育所の数

(参考) 平成25年度在籍者数

年度	25年度(26年3月)		
認定区分	1号	2号	3号
入所児童数	1,405	1,125 (0)	826 (82)
幼児教育合計	1,405		-
保育合計	-	1,951 (82)	

認定区分

【1号認定】

3～5歳 保育の必要性なし

【2号認定】

3～5歳 保育の必要性あり

【3号認定】

0～2歳 保育の必要性あり

※ () 内は待機児童数を表しています。

1号(幼稚園)については平成25年5月1日現在

2号、3号(保育所(園))については、平成26年3月1日現在